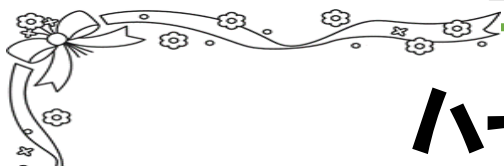




ファミリー・サポート・つーしん

12月だというのに、比較的暖かい日が続いています。でもインフルエンザの流行は既に始まっていて、皆さんの周りにも罹患した方がいらっしゃるのではないのでしょうか。うがいのできない子どもたちには手洗いだけでもかなり予防効果があるそうなので、どうぞお試しください。今年の新規登録会員は187名、市内に新しいファミサポの活動の輪が広まりました。時々協力会員さんとお話しさせていただきますが、皆さんとてもお元気で、私がパワーをいただいています。子どもの事も大好きだけど、お母さん達が頑張っているから私にできることをしているだけよ、と優しさもいっぱいです。来年も、子どもたちの元気な声や笑顔がいっぱい見られます様に、どうぞよろしく願いいたします。

小金井市ファミリー・サポート・センター マネージャー 松藤 早由美



ハーバリウム作り

全体交流会のご案内

お部屋の中にワンポイント♡ きらきらとしたハーバリウムを眺めたら、元気で優しい気持ちになるかも？ お花を自分流にアレンジして素敵な一本を作ってみませんか？ 日頃子育てで忙しくしている依頼会員、サポートしている協力・両方会員同士でいろいろな話をしながら、ほっこりする時間をどうぞ。ご参加お待ちしております。

講師：梅木 ^{うめき} ^{ひさえ} 久恵さん（麻布 Amy ハーバリウム認定講師）

ハンドメイドアクセサリ&雑貨 web shop を運営しながら、ハーバリウム・UVレジン of 1 day レッスンやワークショップを実施しています。

日時：2020年2月5日（水） 10時～12時

場所：小金井市保健センター1階 大会議室

定員：20名（申込順） ・お子さまも一緒にどうぞ

材料代：700円

申込：2020年1月6日（月） 9時～

お電話にて申込受付 ☎ 042-320-1701

☆ 市のHPではハーバリウムの写真が鮮やかに見られます。



協力・両方会員交流会のお知らせ

日々多くの方に、ファミリー・サポート・センターの活動にご協力いただいております。普段、なかなかお会いする機会の無い会員さん同士、お茶を飲みながら活動の事などいろいろお話ししませんか？ “サポートできるかなあ”と迷っていらっしゃる方も是非ご参加ください。お待ちしております！

日時：2020年3月4日（水） 10時～12時

場所：保健センター1階 大会議室 ◎持ち物：会員証

申込：随時受付 ☎042-320-1701



会員さんの声



協力会員さんとの出逢いに感謝

先日自宅で、数年前のファミリー・サポート通信を見つけました。協力会員のIさんにご依頼して間もない時のエピソードが載っており、長女の「Iしゃ〜ん」のことばに、Iさんに支えていただいたこの数年をしみじみと思い出しました。最近の長女の口癖は「Iさん、だーいすき!」。保育園からの帰り道の四季折々の発見や、ご近所の方やワンちゃんとのやりとりも含め、Iさんと過ごす豊かな時間の報告に、翌日の元気をもらう帰路です。小学生になった長男も、時々嬉しそうにIさん宅へのお迎えにくっついてきます。こどもたちが地域の方に愛情をもって接していただく機会を得られたことも、大きな財産です。Iさんとの出逢いに心より感謝しております。

(依頼会員 Iさん)



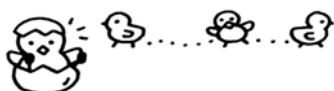
子どもたちの成長と共に



今年もファミリー・サポートの活動を通して沢山の方との出会いがありました。毎回お顔合わせの時は少し緊張しますが、打ち合わせが終わるころにはいつも笑顔になっている自分がいます。お子さんの好きなこと、普段の様子などを聞きながら、どんな風に過ごそうかと想像するのはとても楽しい瞬間です。打ち合わせの時、「うちの子は人見知りなのでたぶん手もつながないし、話しかけても答えないかもしれません」と心配していた5歳のRくんのお母さん。今では保育園からの帰り道、沢山お話しして色々なことを私に聞いてくるほどになりました。また、お母さんと離れるとき大泣きして出かけるのを躊躇するほどだった2歳のKくんは3歳になりました。最近は私が帰ると大泣きするそうです。

「もうサポートは大丈夫です。」は喜ぶべきことなのに、その日が来るのがちょっと切ないと感じる今日この頃です。

(協力会員 Tさん)



ある日の活動の様子

保育園では、お変わりなく過ごしたそうです。お迎えの時はトラックをブロックで作ってたくさん作ったよ、と言っていました。家では粘土の道具をたくさん使って粘土遊びというより、おままごと遊びになりました。スプーンやフォーク、カップも色々でアイス屋さんになりました。

(Sさん 3歳児のお迎え・見守り)

歩くのが早くなって、早めにお家に着きました。帰りにダンゴ虫をつかまえて、私のペットにしたと言います。ボクは4匹いるからもうだめだから、私に飼ったら良いよと何回も…(笑)ダンゴ虫の先生になるそうです。ダンゴ虫の愛は最高!!

(Oさん 5歳児のお迎え・見守り)



2019年度 フォローアップ講習会のご報告



第1回 “じゃあ、またね”と無事に活動を終えるために ～ いざという時のための緊急対応ワーク ～

2019年7月3日（水）出席者：13名



不慮の事故や怪我はいつ起こるかわかりません。援助活動時、危険を未然に防ぐ方法や、安全な活動のために気をつけるべき事柄を、参加者の皆さんと考える機会となりました。

当日は13名の協力・両方会員の方々と、事例を基に事故の可能性を考え、それについての予防策を共有しました。また、重大事故発生時に初動対応をどのように行うか、マニュアルを基にロールプレイを体験していただきました。援助活動時の心構えや、応急処置の際にあると便利な救急グッズの紹介等、多岐にわたる内容の講習会となりました。参加者から多数のご質問やご意見をいただき、援助活動に対する意識と関心の高さを感じました。

今後も定期的にこのような講習会を実施したいと思います。ぜひご参加ください。



感想シートより

- ・重大事故発生時ロールプレイを体験できて本当に良かった。
- ・活動するにあたり、リスクを再確認できて良かった。協力・両方会員がもっと参加されるとよいと思う。
- ・リスクの高い活動であるにもかかわらず事故が少ないのは、継続的な講習受講が大事と聞いたので、今後も参加したい。



第2回 都立小金井特別支援学校 学校公開見学会

2019年11月5日（火）出席者：20名



秋晴れの中、都立小金井特別支援学校主催の学校公開を参観いたしました。昨年完成の広々とした新しい校舎で、生徒の皆さんが伸びやかに生き生きと学習される姿を、会員の方々が熱心に参観されていました。多くの会員にご参加いただきました。ありがとうございました。

感想シートより

- ・今回印象に残ったのは中学生の調理実習の様子。焼きそばを作る過程を見たが、子どもたちにとってわかりやすい工夫がされていた。
- ・授業のきめ細やかさや子どもへの配慮を感じ感銘を受けました。子どもと接する上でとても参考になった。
- ・言葉だけでなく、視て解るように色々工夫されている所など見習いたいと思った。
- ・子どもに合わせた教室の作りや教材に、来るたびに勉強させられる。その子に合った言葉や行動に心がけて、これからも子どもたちに接していきたい。





センターからお知らせとお願い



★★★ 依頼について ★★★

センターへ報告のない活動で、事故が発生した場合は保険対象外となってしまいます。活動開始時間までに必ず連絡してください。留守番電話へ伝言でも結構です。



★★★ 協力・両方会員さんへ ★★★

○普通救命講習受講のお願い

活動を安全に行う上で、ケガや事故時の迅速な対応、AED使用法や心肺蘇生等の実習が必須となりました。普通救命講習は3年更新制です。更新が必要な方、未受講の方は是非受講してください（定期的に小金井消防署にて実施しています）。受講日程についてはセンターへお問い合わせください。講習時間は3時間、テキスト代1,400円が発生します。

○育児援助活動報告書の記入方法について

①活動の記録・・・謝礼の受け渡し時、援助活動内容を必ず記入してください。

(例) 保育園へ迎え後、自宅へ送りました / 学童保育へ迎え後、習い事先へ送りました

②報酬等の受領・・・活動当日に報酬未受領の場合は、後日、受領した日を必ず記入してください。

広報紙の発送について

2020年度より、“ファミリー・サポート・つーしん”は、2014年4月以降に援助活動依頼のない依頼会員へは郵送を控えさせて頂くこととなりました。

最新号は小金井市ホームページでご覧いただけます。年2回（6月と12月）発行予定です。



お世話になりました

7月でファミサボを退職いたしました。アドバイザーとして至らぬことばかりでしたが、可愛らしいお子さん達の様子や、会員さんから活動のお話をお聞きする事は本当に楽しく、パワーをいただきました。たくさんたくさん学ばせていただいて、この3年間は私の大切な宝物です。皆様お世話になり本当にありがとうございました。 平野 登美



よろしくお願ひいたします

今まで両方会員として登録していましたが、このたびご縁があって10月からアドバイザーとして皆さんのサポートをさせていただくことになりました。これまで協力会員さんのお世話になり、親子ともたくさん助けていただいたので、少しでも恩返しができたらいいなと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。 西山 亜矢子

スタッフあれこれ

今年の流行語大賞年間大賞は、日本中が歓喜に沸いたラグビー日本代表スロークァン「ONE TEAM」。仲間の大切さ、周囲への感謝を笑顔で語る選手を見る度、艱難辛苦を乗り越え、互いを尊重しつつ自らの思いを素直に伝え合える環境を、沢山の時間をかけて造り上げたのであろうと感動しました。 榎本

今年の初夏に3年近く伸ばした髪をヘアードネーションしました。量も少なく？白いのも・・・!!でも、何処かで役に立つといいなあと思っています。少し出来る事を、余力をちよっと誰かに。ファミサボも、そんな活動が毎日どこで行われています。会員さんと子どもの笑顔ですべて花マル。 神宮

イルミネーション輝く季節となりましたが、毎日の様に報道される児童虐待事件、また世界に眼を向けると戦禍で家を失い難民となってしまう方々の問題などつらい現実が心が痛みます。全ての子ども達が、夢を持ってクリスマスを迎えられる、そんな地球になっしてほしいと切に祈ります。 竹村

発行：小金井市ファミリー・サポート・センター（委託受注：社会福祉法人 雲柱社）

〒184-0015 東京都小金井市貫井北町5-18-18

TEL:042-320-1701

FAX:042-321-3571